

令和3年度のフィールド実証の概要

令和3年度9月15日

第4回建設施工におけるPAS導入に関するWG 資料2

令和3年度の検証方針

検証目的

□ 建設施工における生産性向上への効果

- 苦渋作業の負担軽減、生産性や効率性の向上にどの程度貢献するのか

□ 建設施工において早期導入に適する工種、作業はどのようなものか

● 実現場での検証（案）

➤ 20現場程度で実証

各地方整備局等が施工している直轄工事の現場にて検証

(1技術につき 複数工種×複数現場× 1 工事 2 週間程度の検証)

1 工種 3 現場以上で検証。評価データ収集は国交省にて実施。

➤ 検証期間 10月後半～2月

建設施工：装着習熟期間、苦渋や疲労評価把握に有用な期間

災害対応：緊急対応を想定した期間

➤ ユースケース

建設技能者の身体的疲労軽減を目的に効果が期待できる工種を設定

➤ 検証PASの公募

前年度未検証のPASも含めた多数種類を希望工種等をふまえ現場とのマッチングを行い検証。

最大10技術(PAS)程度想定。

第4回

WG

7/13

① R2年度試験結果評価と令和3年度方針

- 令和2年度 模擬環境下における試験結果
- 令和2年度試験を踏まえた検証、評価指標の見直し
- 令和3年度のPAS検証の取組み方針

過年度応募PASフォロー

第5回

WG

9/15

② 今年度のフィールド実証の対象とするユースケース

③ 現場試行におけるPASの評価方針

④ 人力作業の生産性向上を目的とした実証のためのPASの公募

実証現場の抽出・PAS追加公募

第6回

WG

11月頃

⑤ 現場での試験・評価の実施

- 有識者によるサイトビジットの実施

第7回

WG

3月頃

⑥ 現場実証した結果に基づく課題と活用に向けた検討

- 現場実証による評価結果
- 建設分野で活用できるPAS開発の参考となる要求項目
- PAS以外の人間拡張技術等への拡大

⑦ 評価結果、PASの要求項目⁰⁰⁸を公表

- **今年度のフィールド実証の対象とするユースケース**
 - 技能者の生産性向上を目的とした人力作業分析
 - 現行のPASで疲労軽減が期待できる作業の選定
(9工種、負荷が大きく長い時間の動作継続が困難な作業)
- **現場試行におけるPASの評価方針**
 - PASの有用性に着目した客観的な評価方策の設定
 - 長時間の屋外作業におけるPAS評価データの計測手法の妥当性
- **人力作業の生産性向上を目的とした実証のためのPASの公募**
 - 生産性向上を目的としたフィールド実証の概要
 - 公募対象とするPASへ求める要件の妥当性